

# 成果説明書



## 【政策 4 : 産業・交流】

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

【施策 4-1】 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

【施策 4-2】 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、  
地域経済の活性化を図ります

【施策 4-3】 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、  
移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます



所 管	産業振興部
関 連	
関 連	

## ◆ミッション

豊かな暮らしを創出するため、「稼ぐ力」を意識した戦略的な産業振興策を展開し、移住・定住促進策と併せ、魅力ある「商都・農都・住都 小諸」を創る強い推進力とし、人口減少対策につなげる。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に人々の意識や社会のシステムが大きく変革し、新たな局面に入ったことを強く意識して政策を進める。

- ◎農と食のブランド化を推進し、農業の生産性向上を進めることで、農家の所得向上を図る。
- ◎地域の強みを活かした企業誘致を積極的に推進し、既存企業・事業者、新規起業者への支援を強化する。
- ◎こもろ観光局と連携し、観光地域づくりと懐古園の魅力アップを図る。

## ◆方 針

◎農と食のブランド化を推進し、農業の生産性向上を進めることで、農家の所得向上を図る。

小諸市の歴史・文化・風土を活かした農と食のブランド化による農産物の高付加価値化を推進するとともに、生産性向上のための農地の利用集積や基盤整備を進めることで、農家の所得向上を図る。そして、魅力ある農業、稼げる農業となることで、農家の経営安定と新規就農者の増加や、荒廃地の解消を目指す。

◎地域の強みを活かした企業誘致を積極的に推進し、既存企業・事業者、新規起業者への支援を強化する。

小諸市の立地特性と新型コロナウイルス感染症の影響による企業の新たなニーズを踏まえる中で、小諸としての強みを活かした企業誘致を積極的に推進する。また、既存企業・事業者に対しては生産性の向上や経営・資金面での支援を行うとともに、新たな起業チャレンジへの支援を商工会議所と連携して進める。

◎こもろ観光局と連携し、観光地域づくりと懐古園の魅力アップを図る。

こもろ観光局と密接に連携・協力し、小諸の自然や歴史・文化を活かした効果的なプロモーションを展開するとともに、地域の魅力を掘り起こし、市全体で来訪者を受け入れる「観光による地域づくり」に取り組み、インバウンドも含めた交流人口の増加を目指す。また、動物園再整備などにより入園者が減少している懐古園の魅力アップを進め、入園者の増加を目指す。

◎人口減少に歯止めをかけるため移住・定住を促進する。

引き続き、空き家バンクの充実や移住相談会の開催、民間宅地開発の誘導、交流人口・関係人口の拡大等により移住・定住者の増加を図る。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた「新しい生活様式」を踏まえ、テレワークやサテライトオフィス等の新たな地方移住の需要取り込みを積極的に進める。

◎新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ地域経済の回復を図る。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、落ち込んだ地域経済の回復を図ることを最優先に取り組むこととし、市内事業者の状況把握に努めるとともに、感染の状況や収束後を見据える中で、地域の実情に応じた適時的確な経済対策を実施する。

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-1	農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

所 管	農林課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

#### ◆現状と課題

農業は小諸市の基幹産業であるが、ほ場の傾斜がきつく面積も小規模な中山間地という立地条件に恵まれていない状況もあり、農家数の減少、農業従事者の高齢化、後継者・担い手不足及び遊休荒廃地の増大などが課題となっている。担い手の育成や確保については、新規就農者や振興作物等への支援など、多様な経営体による営農の維持・発展が不可欠であり、稼ぐ力を意識した魅力ある農業への変革が必要である。

#### ◆方針

##### 目的

農業が儲かる産業となり夢が持てるようにならないと、後継者や新規参入者等の担い手は育たない。そこで、農地の利用集積や基盤整備を進める中で、気候変動に対応した優良産地の団地化により、農産物の競争力を高めるとともに、「農」と「土壌」に着目したアグリシフトの推進を図る。また、生産するだけでなく「どう売るか」を農商工業者とマーケティング専門家との協働により、「小諸ブランド」を創造し強化を図ることで、儲かる農業を目指す。また、既に生産物の販路が確立された地域においては、農業の生産性をさらに向上させ、儲かり続ける農業を目指す。

#### ◆令和3年度重点方針と目標

- 早期災害復旧及び農業用施設(特定農業用ため池)の防災減災対策を実施する。
- 農地利用最適化の推進により荒廃農地の解消を目指す。
- 農と食のブランド化の推進と優良産地の団地化を目指す。また、農村資源活用交流施設の安定経営を目指す。
- 指定管理化へ向けた野生鳥獣商品化施設の運営体制の確立を図るため新たな商品開発や販売体制の構築を目指す。

#### ◆目標

##### ・目標の計画と達成状況

##### 計 画

- ①農地・農道・水路等の基盤整備が進み、農地が保全され、効率的な農業ができている状態。
- ②農地の利用集積が進み、耕作放棄地が増えない状態。
- ③農産物等における小諸ブランドが確立され、ビジネスとして成り立っている状態。
- ④森林が整備され、野生鳥獣による農業被害が増えていかない状態。

◆実績

令和3年度実績

- ①通常の維持補修等を実施しつつ、東日本台風(19号)被災農業用施設の工事を含めて近年の被災関係工事が完了した。特定農業用ため池の調査を実施した。  
 ②農地利用最適化推進委員による利用状況調査及び利用意向で遊休農地利用最適化(集積・集約)の推進環境を整備した。データの活用等で再生可能な遊休農地が減少した。  
 ③コロナ禍により都市部へのプロモーション活動は低迷したが、桃(浅間水蜜桃)のスイーツ開発や、小諸ワインのイベント・露出等で小諸の農の認知度向上を図った。また、新しい農業の在り方として「農ライフアンバサダー」を他に先駆けて創出した。  
 ④有害鳥獣対策は着実に実施できており、同対策が持続的に行えるための商品化施設についても2年連続で黒字化(特別会計)ができ安定的な運営基盤が構築された。

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

指標名	基幹的農業従事者の農業所得(年間200万円以上の人数)						
設定理由	農家所得の向上が魅力ある持続可能な農業につながるため。						
算式						単位	人
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	93	計画	93	96	99	102	
		実績	72	77			
指標名	再生利用が可能な荒廃農地面積						
設定理由	年々増加する農地の荒廃化を防ぎ、荒廃農地のうち再生可能な農地を賃貸借の推進により再生する必要があるため。						
算式						単位	ha
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	306	計画	306以下	306以下	306以下	306以下	
		実績	307	283			
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

今後の方針

維持

- ①農地・農道・水路等で大規模に整備・改修が必要となるものについて、補助事業の活用(採択)により推進する。防災減災対策を推進する。  
 ②農地利用最適化の取組みを推進する。  
 ③アグリシフトプロジェクトによりブランド化を推進する。新たな農産物生産・産地形成に取り組む。  
 ④森林整備の実施方針の策定により、整備実施に向けて計画的に推進する。野生鳥獣対策を安定的に実施する。

◆個別計画

農業振興地域整備計画／農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想／森林整備計画

◆特記事項

--

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
農業委員会運営費		継続	13				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費		農林課	1:無				
事業概要	【運営費】 農地法等の法令業務の執行等、農業委員会活動にかかる運営費						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	15,821 千円	16,110 千円	15,301 千円		
		地方債	5,081 千円	5,291 千円	1,881 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	990 千円	970 千円	142 千円		
		9,750 千円	9,849 千円	13,278 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	農業委員会の開催数		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
	農業者との話し合い		回	計画	1	7	7
実績				0	0	0	
令和3年度 実績			特記事項				
農地法等の法令業務を適正に執行するため、定例会を毎月開催し、法令に基づく審議を行った。 人農地プランに基づく地域ごとの農業者との話し合いは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しなかった。			第24期農業委員会の任期は令和2年7月20日から令和5年7月19日まで。				
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
引き続き農地法等の法令業務の適正な執行を行い、優良農地の確保に努める。							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
機構集積支援事業		継続	5				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費		農林課	1:無				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地の利用状況調査をもとに、耕作放棄地の所有者等に利用意向調査を行う。</li> <li>農地集積推進員を設置し、利用意向調査の結果をもとに農地の利用関係の調整を行う。</li> <li>農地の有効活用を促進するため、耕作放棄地対策事業を実施する。</li> </ul>						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	5,400 千円	5,482 千円	8,197 千円		
		地方債	3,334 千円	2,501 千円	2,991 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	727 千円		
		2,066 千円	2,981 千円	4,479 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	再生利用が可能な荒廃農地面積		ha	計画	306以下	306以下	306以下
				実績	306	306	283
	耕作放棄地所有者等の利用意向調査		件	計画	300	300	300
実績				169	165	1,678	
令和3年度 実績			特記事項				
農業委員等26名と調査員3名雇用により、市内全農地の農地利用状況調査を実施した。利用状況調査に基づく利用意向調査を行ったが、遊休農地の解消に至らない農地への勧告は実施しなかった。							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
農地利用状況調査を適正に実施し、遊休農地所有者に対し利用意向調査を実施する。意向どおり農地利用が図られない遊休農地所有者に対しては、勧告を適切に実施する。							



施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位			
農業農村振興事業		継続		8			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業生産の拡大や各作物の振興を図ることを目的に、農業者や各種団体等への負担金、補助金、交付金を支出</li> <li>・都市農村交流等による農村の活性化をブランド化等と併せて推進</li> <li>・市民農園貸付により非農家の家庭菜園ニーズに応える、市民農園の運営及び管理</li> </ul>						
投入指標	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
	年度別事業費		15,166 千円		79,257 千円		
	特定財源	国・県支出金		6,255 千円		71,795 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		292 千円		0 千円	
一般財源		8,619 千円		7,462 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	水稲作付目安値状況(100%以下)		%	計画	100	100	100
				実績	99	92	94
				計画			
実績							
令和3年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体との綿密な連携により各種制度を適切に活用し、農家の農業経営の安定化等を支援した。</li> <li>・関係団体との連携(協定等)により農産物振興を推進した。</li> </ul>							
目標の実現に向けた今後の取り組み						今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的産地形成等継続的な農業生産の展開を目指して、JAとの連携強化を図る。</li> <li>・若手農業者との意見交換を行い新規就農者対策をアップデートするとともに、関係団体との連携により新規就農者増加を目指した取り組みを進める。</li> </ul>							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位			
畜産振興事業		継続		17			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全安心な畜産物の生産供給を図るために、小諸市家畜自衛防疫協会を組織し、関係機関と連携し生産者が行う自衛防疫活動支援等を推進する。</li> <li>・各種予防注射・消毒等の推進</li> <li>・畜産衛生広報の推進等</li> </ul>						
投入指標	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
	年度別事業費		1,436 千円		1,492 千円		
	特定財源	国・県支出金		0 千円		0 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		565 千円		370 千円	
一般財源		871 千円		1,122 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	牛予防注射・検査実施率		%	計画	100	100	100
				実績	100	100	100
				計画			
実績							
令和3年度 実績				特記事項			
各種予防注射等を円滑に実施した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み						今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の早期取得や生産者への適時伝達を確保するため、関係機関や団体との連携強化を継続する。</li> </ul>							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位		
農村資源活用施設管理事業		継続		10		
会計・款・項目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		2:有		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>通称「あぐりの湯こもろ」「みはらし交流館」「小諸すみれ」等の適切な維持管理</li> <li>温泉の活用による市民福祉の向上</li> <li>各施設の特長を生かした農産物のブランド化や6次産業化等により、農業農村の活性化を図り、農家所得の向上につなげる</li> </ul>					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	45,417 千円	9,856 千円	46,018 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	45,417 千円	9,856 千円	46,018 千円	
活動指標	指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
活動指標	あぐりの湯こもろ 入浴者数	人	計画	250,000	280,000	200,000
			実績	203,902	107,597	163,708
			計画			
			実績			
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>協定に基づく適切な維持管理が行われた。</li> <li>非常事態時(コロナ禍)であったが、安定した運営を継続できた。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>安定した運営ができるよう施設設備の管理を徹底する。</li> <li>指定管理者との連携や指導等各施設の機能向上を図る</li> <li>特長ある商品開発を指定管理者と共に継続し、直売所やレストランの強化を図る。</li> </ul>					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位		
中山間地域等直接支払事業		継続		14		
会計・款・項目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無		
事業概要	<p>中山間地域における農業生産条件の不利による耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るため、農業生産条件の不利を補正することを目的に、国が維持管理など共同作業の推進に要する経費を交付金として支出する中山間地域等直接支払事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交付金の交付事務</li> <li>協定集落(交付団体)の活動の管理</li> <li>集落営農組織等の育成</li> </ul>					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	59,915 千円	58,426 千円	59,319 千円	
		地方債	44,455 千円	42,843 千円	42,626 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
活動指標	指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
活動指標	集落協定面積	ha	計画	300	300	300
			実績	301	287	287
			計画			
			実績			
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>制度に従い適切に事業を執行した。</li> <li>各協定が適正に活動できるようにヒアリングを実施した。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
第5期対策での変更点等が継続して取り組めるようにヒアリング等を行い、適切な実施を図る。					今後の方針	維持



施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
農業人材育成事業		継続	4			
会計・款・項目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	2:有			
事業概要	農業の担い手を確保し、持続的な農業生産と農業農村の振興を推進する。 ・認定農業者の確保と営農支援 ・新規就農者の確保と就農支援 ・持続可能な農業展開に向けた総合的な農業・農村振興の推進					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	26,838 千円	12,861 千円	9,750 千円	
		地方債	26,538 千円	12,261 千円	9,750 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		300 千円	600 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	農業生産法人及び農業生産組織(集落営農等)数	組織	計画	18	19	19
			実績	16	18	21
	新規就農者(農業者子弟を含む)数	人	計画	3	3	3
			実績	2	4	4
令和3年度 実績			特記事項			
・認定農業者について、新規認定者が地域の担い手(主体)となり得るよう、営農計画等策定を支援した。 ・経営体育成支援事業について、事業実施希望者への丁寧な相談対応を行うとともに、採択事業を適切に実施した。			活動指標修正:理由 計画策定時のデータを精査し、件数が減少したため			
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
・担い手農家の経営安定につながる国庫補助事業の情報収集と国や県との密な連絡により、補助事業導入希望者が事業実施となるよう取り組む ・新規就農者の増加に繋がるような情報発信の研究						

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
農産物ブランド化事業		継続	1			
会計・款・項目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課	2:有			
事業概要	・小諸市農業のファンを増やす(=小諸農業の地域ブランド化を推進する。) ・「ワイン(ぶどう栽培)」「そば」等個別の農産物の差別化(=個別農産物のブランド商品化)することで、販売向上と観光資源化を図る ・6次産業化の推進により、農業者の収入向上を図る					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	189,650 千円	15,535 千円	15,362 千円	
		地方債	6,871 千円	4,267 千円	1,401 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		182,779 千円	11,268 千円	13,961 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	小諸の農のブランド(商品)化推進組織数	組織	計画	2	2	2
			実績	2	2	2
	市内ワイナリー数	件	計画	2	2	4
			実績	3	4	5
令和3年度 実績			特記事項			
・ワインのブランド化に向けたワイン用ぶどう栽培振興のため、苗木購入費の補助を行い、栽培面積の拡大を図った。 ・米のブランド化に向けた研修会等を継続させ、次年度の作付へ反映させた。			令和元年度予算から6次産業化の取組みが、ブランド化の取組みに重複する部分も多いことから、農産物ブランド化事業(当事業)へ統合			
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
・令和4年に開催する「米・食味分析鑑定コンクール国際大会in小諸」を小諸ブランド発信の一大イベントとするため、実行委員会や生産者研修会の強化を図る。 ・基幹的農産物であるブロッコリーの安定供給(トップシェアの維持)を図る産地形成を推進する。 ・民間投資を呼び込むためのプロジェクトを推進する。						

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
市単土地改良事業		継続	3				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無				
事業概要	小諸市が事業主体となり、土地改良事業等分担金徴収条例に基づく分担金等を徴収して、農業生産基盤である、農道、用排水施設、基幹水利施設、暗渠排水、畑地かんがい、ため池、農地等の整備を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	24,692 千円	13,829 千円	31,352 千円		
		地方債	0 千円	1,600 千円	19,552 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	24,692 千円	12,229 千円	11,800 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	農作業道整備延長		m	計画	200	200	200
				実績	0	0	231
	用水路整備延長		m	計画	155	155	155
				実績	45	75	45
令和3年度 実績			特記事項				
農村地域防災減災事業 新池地区耐震性点検委託 N=1件 農業水路等防災減災計画策定ため池ハザードマップ作成 15箇所 土地改良事業 道路2件(231.1m) 水路3件(45.5m)							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
農業の生産性向上、農地耕作条件の改善に効果のある整備を見極め、効率的に整備を行う。							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
土地改良区等補助金交付事業		継続	20				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無				
事業概要	土地改良区等への事務的経費支援						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	12,230 千円	15,867 千円	16,526 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	12,230 千円	15,867 千円	16,526 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	小諸市土地改良連合会への補助金額		千円	計画	5,985	5,985	5,985
				実績	5,985	5,985	5,985
	千ヶ滝湯川土地改良区への補助金額		千円	計画	2,332	2,332	2,332
				実績	2,478	2,586	2,502
令和3年度 実績			特記事項				
各関係団体に対し適切な執行を図った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
関係団体に対し適切な支援を行う。							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
維持管理適正化事業		継続	9				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無				
事業概要	小諸市が事業主体となり、適正化事業に加入して、整備補修に必要な費用の一定額を拠出金として長土連に拠出し、事業実施時に助成を受け、整備補修を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	583 千円	5,522 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	583 千円	5,522 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	整備件数		件	計画	1	1	1
				実績	1	1	0
				計画			
実績							
令和3年度 実績			特記事項				
今年度は負担金納入のみで、委託および工事はなかった。							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
土地改良施設維持管理適正化事業計画に基づき、適切な予算執行を図る。							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
農地保全協働事業		継続	6				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課	1:無				
事業概要	農業農村振興対策事業補助金交付要綱等に基づき、農業者等が自ら農業の生産性向上及び、農業構造(農地耕作条件)の改善を図るために必要な農業生産基盤の整備に取り組むことに対し支援を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	8,194 千円	7,637 千円	5,394 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	8,194 千円	7,637 千円	5,394 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	原材料支給実施箇所		件	計画	55	55	55
				実績	35	42	51
	機械借上げ実施箇所		件	計画	8	8	8
実績				1	5	2	
令和3年度 実績			特記事項				
土地改良施設の状況に応じ適切な予算執行を図った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
地域の実情に即した支援を行う。							

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位			
多面的機能支払交付金事業		継続		15			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課		1:無			
事業概要	農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援を行う。 農地維持支払として、地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支える共同活動の支援。 資源向上支払として、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援します。						
投入指標	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
	年度別事業費		13,343 千円		11,855 千円		
	特定財源	国・県支出金		10,030 千円		8,891 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		0 千円		0 千円	
一般財源		3,313 千円		2,964 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	田における活動面積	ha	計画	90	90	90	
			実績	92	89	89	
	畑における活動面積	ha	計画	165	165	165	
			実績	169	163	161	
令和3年度 実績			特記事項				
計8組織への活動支援を行った。 田:88.98ha 畑:161.53ha 計:250.51ha							
目標の実現に向けた今後の取り組み 個別計画に基づき、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農の維持等に対し適切な支援をおこなう。							
					今後の方針	拡充	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位			
林業振興事業		継続		21			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無			
事業概要	・林業振興のため必要な事業を各種団体へ委託し活性化、又は被害防除を行う。 ・林地台帳管理システムの精度向上を図り、森林所有者に公表を行う。						
投入指標	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
	年度別事業費		4,006 千円		7,620 千円		
	特定財源	国・県支出金		0 千円		8,965 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		0 千円		0 千円	
一般財源		4,006 千円		1 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	深沢管理施設のパトロール回数	回	計画	4	4	4	
			実績	6	4	4	
			計画				
			実績				
令和3年度 実績			特記事項				
・林地台帳管理システムの森林所有者情報データ更新を行った。 ・深沢管理施設の維持管理業務を委託し、業務の軽減を図った。			平成28年度の森林法改正に伴い、森林所有者の情報を林地台帳として整備し公表する制度が創設されたことを受け、林地台帳管理システムの構築を行い、公表に向けた森林所有者情報等の精度向上を行う必要がある。				
目標の実現に向けた今後の取り組み 県のシステムデータを活用し、林地台帳管理システムの精度向上を図るための業務委託を行う。 小諸市林地台帳事務取扱要領にもとづき、森林所有者に公表を行う。 深沢水系施設管理等について、地元区に業務委託を行う。							
					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
治山林道施設維持管理事業		継続	19				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無				
事業概要	・林道の維持管理事業 林道布引線 延長2.4km 林道浅間線 延長4.2km						
	投入指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
特定財源	年度別事業費	2,786 千円	4,561 千円	3,029 千円			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
	その他	0 千円	0 千円	29 千円			
	一般財源	2,786 千円	4,561 千円	3,000 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	林道のパトロール回数		回	計画	12	12	12
				実績	15	12	12
				計画			
			実績				
令和3年度 実績				特記事項			
・林道布引線の定期的パトロールを実施し、道路の補修及び水路の側溝掘、倒木になりそうな立木の処理を行なった。 ・林道浅間線の定期的パトロールを実施し、路面等の道路補修を行った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
毎月15日を基本に林道パトロールを実施し、適正な維持管理を図る。					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
松くい虫対策事業		継続	12				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無				
事業概要	・松くい虫被害木の分布状況を調査し、経年変化を把握する。 ・松くい虫被害を受けた枯損木の倒壊による二次被害を予防するため、伐採処理に係る委託経費を補助する。						
	投入指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
特定財源	年度別事業費	3,428 千円	1,774 千円	2,078 千円			
	国・県支出金	1,251 千円	1,255 千円	1,231 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
	その他	0 千円	0 千円	547 千円			
	一般財源	2,177 千円	519 千円	300 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	松くい虫被害木処理本数		本	計画	220	240	260
				実績	256	123	141
				計画			
			実績				
令和3年度 実績				特記事項			
・被害木等分布状況調査を実施し、被害エリアの状況把握ができた。 ・松くい虫等による枯損木処理のための特殊伐採補助金を交付し、55件、141本を処理した。				平成30年度から活動指標の指標名を、地区保全森林面積から、松くい虫被害木処理本数に変更。			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
松くい虫等による枯損木の倒壊による二次被害を防止するため、特殊伐採補助金を交付し枯損木の処理を促す。					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位		
野生鳥獣保護・管理事業		継続		18		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無		
事業概要	野生鳥獣対策実施隊による野生鳥獣の適正な捕獲及び被害防止対策の実施。					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	24,262 千円	17,973 千円	18,122 千円	
		地方債	2,645 千円	2,720 千円	2,754 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	3,694 千円	2,683 千円	5,831 千円	
一般財源		17,923 千円	12,570 千円	9,537 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	ニホンジカ捕獲頭数	頭	計画	310	320	330
			実績	234	290	278
			計画			
実績						
令和3年度 実績			特記事項			
野生鳥獣対策実施隊により、大型獣捕獲289頭、中型獣駆除136頭の捕獲・駆除を行った。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小諸市有害鳥獣駆除対策協議会にて、農業被害・林業被害の状況及び対策等について協議を行う。</li> <li>・出前講座等で、野生鳥獣に対する環境教育を行い、市民への意識向上を図る。</li> <li>・地域おこし協力隊員の起業に向けた支援を行う。</li> </ul>					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		施策内順位		
森林(もり)の里親事業		継続		16		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無		
事業概要	長野県が推進する森林の里親促進事業により、環境保全活動に熱心に取り組む企業と共に協働の森づくりを行う森林の里親契約を締結し、企業支援による協働の森づくりを行う。					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	609 千円	499 千円	497 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	500 千円	499 千円	497 千円	
一般財源		109 千円	0 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	森林整備体験学習の実施回数	回	計画	5	6	6
			実績	4	0	0
			計画			
実績						
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖電気工業(株)による森林整備活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止し、市有林の支障木処理を実施。</li> <li>・ネイチャーズウエイと協定を締結している糠地生産森林組合所有林の森林整備を実施。</li> <li>・三井住友カード(株)と協定を締結している個人所有林の森林整備を実施。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林の里親企業と協働し、森林整備を進める。</li> <li>・森林整備に絡めて観光誘客などを行い、小諸市の魅力を伝える。</li> </ul>					今後の方針	維持



施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
森林整備促進事業		継続	7			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課	1:無			
事業概要	森林の多面的な機能を発揮させ持続可能な社会を実現するため、森林を取り巻く環境整備(間伐・除伐・下刈り等)を促進させるとともに、森林環境譲与税を活用した事業を推進することで、森林の循環サイクルを推進していく。					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	5,153 千円	2,485 千円	3,109 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	101 千円	101 千円	
一般財源		5,153 千円	2,485 千円	3,008 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	森林環境譲与税を活用した森林整備面積	ha	計画	3	4	5
			実績	5	7	7
			計画			
実績						
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな森林管理システムの推進に向け、県及び関係団体と協議し、小諸市森林整備計画の変更を行った。</li> <li>森林経営管理意向調査実施に向け、先進事例を研究した結果、業務委託をすることにより業務負担の軽減が図られることから、業務委託の準備を行った。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> <li>業務委託により意向調査システムを構築し、市内民有林対象森林の抽出を行う。</li> <li>林業関係者及び県と協議して、効率的な森林整備が出来る施業地の抽出を行う。</li> <li>意向調査対象地域の順位付けを行い、意向調査の準備を行う。</li> </ul>						

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
施設運営事業		継続	2			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
小諸市野生鳥獣商品化施設運営事業特別会計・1施設費・1施設費・1施設費		農林課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>駆除したシカを有効活用しオリジナルの製品化を行う。</li> <li>シカ肉を用いたペットフードとして、精肉及び加工商品の販売。</li> <li>シカ皮及び角等を用いた商品開発。</li> <li>施設の安定的な経営のため、商品等の原料となるニホンジカの安定供給の仕組みを確立する。</li> </ul>					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	24,980 千円	35,008 千円	38,975 千円	
		地方債	388 千円	4,618 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	23,731 千円	34,680 千円	41,068 千円	
一般財源		861 千円	-4,290 千円	-2,093 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	ニホンジカの加工个体数	頭	計画	625	650	1,400
			実績	1,519	1,427	1,597
			計画			
実績						
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>新製品(肝臓ウエット)の試供品を動物病院等専門機関へ送付し販路拡大を図った。</li> <li>ニホンジカ1,597頭を解体し、加工品の安定供給を図るとともにKomoro Premium製品をふるさと納税返礼品として1,151件が選定(令和2年度811件、令和元年度541件)</li> <li>商品化施設運営に関し、ニホンジカの搬入及び精肉解体等の業務委託を実施した。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣自治体からの原料となるシカの安定確保と、安定した販路の確保により、施設運営を安定させる。</li> <li>経常経費の節減を図る。</li> <li>効率的にKomoro Premium商品を製造できるよう施設整備を行う。</li> </ul>						

事務事業名				新規・継続
農業総務費運営費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				農林課
投入指標			令和元年度	令和2年度
	年度別事業費		2,343 千円	2,372 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		2,343 千円	2,372 千円	
事務事業名				令和3年度
農業総務費給与費				249 千円
会計・款・項・目				0 千円
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				0 千円
事務事業名				0 千円
農業総務費給与費				0 千円
会計・款・項・目				0 千円
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				0 千円
投入指標			令和元年度	令和2年度
	年度別事業費		136,938 千円	131,395 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		136,938 千円	131,395 千円	
事務事業名				令和3年度
農地費運営費				123,039 千円
会計・款・項・目				0 千円
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				0 千円
投入指標			令和元年度	令和2年度
	年度別事業費		1,041 千円	740 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		1,041 千円	740 千円	
事務事業名				令和3年度
県営農業農村整備事業				3,790 千円
会計・款・項・目				0 千円
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				0 千円
投入指標			令和元年度	令和2年度
	年度別事業費		16,009 千円	9,548 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		16,009 千円	9,548 千円	
事務事業名				令和3年度
農業用施設維持補修事業				9,551 千円
会計・款・項・目				0 千円
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				0 千円
投入指標			令和元年度	令和2年度
	年度別事業費		14,465 千円	12,522 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		14,465 千円	12,522 千円	
事務事業名				令和3年度
高峯財産区事業				16,526 千円
会計・款・項・目				0 千円
高峯財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				0 千円
投入指標			令和元年度	令和2年度
	年度別事業費		128 千円	119 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	128 千円	119 千円
一般財源		0 千円	0 千円	
事務事業名				令和3年度
高峯財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				120 千円

事務事業名				新規・継続	
御牧ヶ原財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
御牧ヶ原財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		1,642 千円	1,724 千円	2,567 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	1,642 千円	1,724 千円	2,567 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
古牧財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
古牧財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		264 千円	2,485 千円	2,227 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	264 千円	2,485 千円	2,227 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
滋野財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市滋野財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		41 千円	67 千円	61 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	41 千円	67 千円	61 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
乗瀬地区市有地管理事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
乗瀬地区市有地管理事業特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		23 千円	23 千円	23 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	23 千円	23 千円	23 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
農地農業用施設単独災害復旧事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費				農林課	
投入指標			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		41,083 千円	64,388 千円	61,370 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	11,100 千円	59,800 千円	9,800 千円
		その他	799 千円	1,695 千円	526 千円
一般財源		29,184 千円	2,893 千円	51,044 千円	
事務事業名				新規・継続	
農地農業用施設補助災害復旧事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費				農林課	
投入指標			令和元年度	令和2年度	令和3年度
	年度別事業費		9,899 千円	175,504 千円	38,705 千円
	特定財源	国・県支出金	2,402 千円	98,062 千円	61,248 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	2,804 千円	810 千円
一般財源		7,497 千円	74,638 千円	0 千円	

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-2	地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

所 管	商工観光課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

#### ◆現状と課題

首都圏からの良好なアクセスとリスク分散の適地としての認知度、豊かな自然環境と軽井沢エリアとしてのブランド力など、企業が求める一定条件を備えた地域として積極的な企業誘致を進めているが、提供できる商品として自己所有地がないため、企業からの引き合いに対する競争力を失っている。持続的な地域経済を構築するために不可欠な既存企業や新規起業者の支援は、地域外の人材誘致など新たな視点で取り組む必要がある。新型コロナウイルス感染症の影響は、多くの業種の事業活動にこれまで経験したことのない停滞をもたらしており、継続した支援を必要とする。

#### ◆方針

##### 目的

企業誘致は引き続き地域の強みを活かして取り組み、外国籍企業やアフターコロナを見据えたサテライトオフィスなどを新たなターゲットに加え進めるが、これまで課題であった競争力を高めるため、まずは既存工業団地の未造成、未分譲地を早期に買収、商品化するとともに、次期工業団地計画に着手する。既存企業の事業拡大や技術力向上への支援に引き続き注力するほか、事業者の自主的な取り組みへの支援や事業承継等の課題にも対応する。また、起業・創業は地域内人材だけに頼らず、新たな経済の担い手づくりとして人材誘致にも積極的に関わり、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復と地域経済の活性化につなげる。

#### ◆令和3年度重点方針と目標

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者継続的な支援を行う。
- ・積極的な企業誘致と既存工業団地の造成、分譲を進め、新たな工業団地計画の具体的検討に入る。
- ・企業訪問や情報交換を通じて既存企業のニーズを把握し、事業拡大や課題解決などへの支援を行う。
- ・商工会議所等と連携して新規起業者の育成、支援に取り組み、空き物件への事業誘致など、経済やまちづくりの人材誘致、担い手育成を進める。

#### ◆目標

- ・目標の計画と達成状況

##### 計 画

- ①地域住民だけでなく、移住者など地域外ニーズにも応えられる就業先がある状態。
- ②起業・創業により新たな事業活動や遊休不動産等の活用などの経済効果が生じる状態。
- ③継続的な支援により、新型コロナウイルス感染症の影響による消費の落ち込みを改善した状態。

◆実績

令和3年度実績

・新型コロナの影響下で人材確保に苦慮する事業者、設備投資を行う企業を支援した。  
 ・著名パティエが経営する企業の焼き菓子工場とエクステリア建材卸企業の誘致に成功したほか、インター小諸工業団地の最終分譲地の買収を成し遂げ、さらには当地への立地企業も決定し当該工業団地を終結させた。これにより新たな産業団地計画の具体的検討に入った。  
 ・市内初のワーキングスペースを民間投資により誘致、IT企業のサテライトオフィスの誘致とITスクール開設に成功したほか、既存企業の拠点拡張、設備増設など事業拡大の支援を行った。  
 ・相生町や北国街道沿いの店舗誘致では、複数の特徴的な出店を成功させたほか、商工会議所等と連携して起業、創業者の育成、支援に取り組み、経済やまちづくりの人材誘致、担い手育成を進めた。

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

指標名	企業立地数						
設定理由	新規企業の立地や既存企業の増設は、新たな雇用の創出と税収確保など財政力の強化に直結するから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	4	計画	5以上	5以上	5以上	5以上	
		実績	6	9			
指標名	市内での起業・創業件数						
設定理由	起業・創業により経済の担い手が増え、事業活動や消費行動が広がることで地域経済が活性化するから						
算式	小諸商工会議所「創業塾」「チャレンジ起業相談室」における件数					単位	件
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	16	計画	16以上	16以上	16以上	16以上	
		実績	23	18			
指標名							
設定理由							
算式						単位	
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		計画					
		実績					

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

今後の方針

拡充

他自治体との差別化を図り、「こもろらしさ」を地域の強みに加えて企業やビジネスの誘致を積極的に進める。IT関連企業の集積やサテライトオフィス、シェアオフィスなどの誘致を強化する。  
 ・企業誘致の競争力を高めるため新産業団地の計画に着手する。  
 ・既存企業の事業拡大や設備投資、人材確保などへの支援を継続する。  
 ・商工会議所と連携し起業者を育成するとともに、空き店舗等の活用では外部人財の誘致や支援も強化し、地域経済の担い手を確保する。  
 ・新型コロナウイルスの影響を受ける事業者継続した支援を実施し地域経済を維持する。

◆個別計画

--

◆特記事項

--



施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
労働振興事業		継続	4			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・5労働費・1労働諸費		商工観光課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用促進や就労支援のための就職相談会、事業所視察会等の実施</li> <li>・勤労者の福利増進のための生活資金融資制度の実施</li> <li>・勤労者の福利増進のための事業支援</li> </ul>					
	投入指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
特定財源	年度別事業費	81,874 千円	71,678 千円	71,811 千円		
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
	その他	80,123 千円	70,121 千円	70,121 千円		
	一般財源	1,751 千円	1,557 千円	1,690 千円		
活動指標	指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	労政審議会の開催	回	計画	1	1	
			実績	1	1	
	小諸北佐久勤労者互助会へ新規加入した市内事業所数	事業所	計画	3	3	
実績			1	0		
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・労政審議会を開催し、小諸市の労働施策としてデュアル実習やオンラインによる企業説明会、今後の取組等について情報共有が出来た。</li> <li>・労働者生活資金制度融資は3年度新規融資は7件5,120千円、年度末融資残高は45,024千円となった。</li> <li>・小諸北佐久勤労者互助会は新規加入の事業所はなかったが、新規加入者73人(うち小諸 65人)であった。</li> <li>・子育て期の女性相談件数27件、就労者数3人</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小諸・北佐久勤労者互助会として、立科町、御代田町、軽井沢町の会員数の増加についても、各町の事務局担当課を通じて引き続き働きかけを行っていく。</li> </ul>			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の雇用機会確保と就労支援に向け、職業安定協会と連携した就職相談会や事業所視察会等を実施する。</li> <li>・女性の雇用、特に子育て期の女性を対象とした研修会や相談会を、佐久地域振興局に配置されている「女性就業相談員」を中心に実施するとともに、子どもセンター、図書館へPRを行う。</li> <li>・労働金庫小諸支店と連携し、労働者生活資金融資制度を周知する。</li> </ul>					今後の方針	維持

施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
商工業総合振興事業		継続	2			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所が行う事業に対する助成</li> <li>・商店会連合会への助成</li> <li>・空き店舗の活用促進</li> <li>・起業への支援</li> </ul>					
	投入指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
特定財源	年度別事業費	29,645 千円	21,685 千円	27,414 千円		
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
	その他	283 千円	911 千円	0 千円		
	一般財源	29,362 千円	20,774 千円	27,414 千円		
活動指標	指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	中小企業振興審議会の開催	回	計画	2	2	
			実績	1	1	
	チャレンジ起業相談室を通じた起業数	件	計画	20	20	
実績			16	23		
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業振興審議会を1回開催し、商業店舗関係補助金や新型コロナウイルス関連経済対策事業の実績および今後の商工振興施策の意見交換を行った。</li> <li>・商工会議所のチャレンジ起業相談室と連携し、創業塾を開催、19件の起業に結び付いた。また、市内での新規事業等の開始のために空き店舗活用補助金交付は令和3年度の新規件数は2件、空き店舗等活用創業補助金交付は1件だった。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジ起業相談室と定期的に情報交換を行い、創業希望者への支援策について協議していく。</li> <li>・空き店舗情報については、ホームページで公開し、空き店舗を活用したい事業者へ情報提供を行う。</li> <li>・店舗誘致に向け、商店街と協力し空き店舗調査を行う。</li> <li>・商店街連合会等と連携し、商店街が活性化される取組みの情報発信を積極的に行っていく。</li> </ul>					今後の方針	維持



施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
制度融資事業		継続	3			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無			
事業概要	・中小企業者に対する制度融資の実施					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	515,274 千円	517,159 千円	769,646 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	500,571 千円	513,395 千円	703,485 千円	
一般財源		14,703 千円	3,764 千円	66,161 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	融資あっせん委員会の開催	回	計画	1	1	1
			実績	0	3	5
	市制度融資実績	千円	計画	300,000	300,000	300,000
			実績	361,030	2,339,590	2,161,080
令和3年度 実績			特記事項			
<p>・融資あっせん委員会を開催し、令和元年度に創設した新型コロナウイルス感染症対策資金について、新型コロナウイルスの感染状況とその影響による中小企業者の業況を鑑みて、終了期間や預託倍率等検討を行ってきた。</p> <p>・中小企業制度資金は令和3年度新規融資で259件2,161,080千円、年度末融資残高は4,374,740千円</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・融資あっせん委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況等を考慮しながら中小企業者が利用しやすい効果的な融資制度にしていく。</p> <p>・金融懇談会を通じて、各銀行の市制度及び県制度融資の実施状況を把握する。</p> <p>・商工会議所の経営指導員と定期的に意見交換を行う。</p>						
					今後の方針	維持

施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
企業立地推進事業		継続	1			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	2:有			
事業概要	<p>・新規企業の誘致</p> <p>・既存企業の支援</p> <p>・産業団地に関すること</p>					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	217,357 千円	185,955 千円	156,656 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	30,925 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	172,000 千円	100,000 千円	30,282 千円	
一般財源		45,357 千円	85,955 千円	95,449 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	企業支援助成金交付件数	件	計画	50	50	50
			実績	49	133	27
	企業相談訪問件数	件	計画	120	120	150
			実績	243	253	270
令和3年度 実績			特記事項			
<p>・市が誘致等に関わった企業、店舗立地実績 新設7件、増設2件</p> <p>令和元年度から活動指標を「企業立地件数」から「企業相談訪問件数」に変更</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・新産業団地の整備に向け庁内及び関係機関等との調整を行う。</p> <p>・現在交渉中の案件の誘致実現に向け企業のリクエストに迅速に対応する。</p> <p>・企業のニーズを把握し、効果的な支援策の検討、実施をする。</p> <p>・企業訪問や関係機関との情報交換等により企業立地の情報収集を行う。</p>						
					今後の方針	拡充

事務事業名			新規・継続		
商工総務費給与費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・7商工費・1商工費・1商工総務費			商工観光課		
投入 指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		年度別事業費	84,679 千円	88,679 千円	90,079 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	102 千円	0 千円	102 千円
	一般財源	84,577 千円	88,679 千円	89,977 千円	



政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-3	暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

所 管	商工観光課
関 連	懐古園事務所
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

#### ◆現状と課題

良好なアクセスと豊かな自然環境、軽井沢エリアとしてのブランド力など、観光誘客や移住・定住につながる地域の魅力は一定の評価を受けているが、効果的なプロモーションなど情報発信や素材づくりに課題がある。観光面では、こもろ観光局と連携した「観光地域づくり」の具体化と動物園再整備による懐古園の魅力アップなど素材の魅力づくりを進め、各事業者が一体となった誘客の取り組みが必要である。新型コロナウイルス感染症の影響は、観光関連産業にこれまで経験したことのない停滞をもたらしており、引き続き事業継続や誘客への支援を必要とする。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響で移住ニーズが高まっているが、人口減少対策として移住・定住をさらに進めるためには、充実した素材の提供が課題であり、事業者との連携など新たな視点を持ち、より踏み込んだ取り組みとする必要がある。

#### ◆方針

##### 目的

こもろ観光局と連携し、地域が持つ魅力を効果的に伝える手法の検討とブランド力を活かした情報発信を進め観光誘客を図るとともに、地域資源の活用による新たな観光素材の掘り起こしなど、観光地域づくりを進め地域の誘客力向上を図る。新型コロナウイルス感染症の影響からの事業継続、消費回復に取り組み地域経済の活性化につなげる。

移住・定住促進では、「ほどよい田舎での暮らし方」や素材の提案に民間事業者の視点を加え、誘致活動や体験事業などで希望者が具体的な検討をしやすい環境整備を図る。また、人口減少対策を見据えたまちづくりの担い手育成として、人材誘致の観点を持ち積極的に進める。

#### ◆令和3年度重点方針と目標

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者継続的な支援を行う。
- ・外部コンサルの分析結果などを踏まえた、こもろ観光局の組織体制や事業内容の見直しを支援し、地方創生推進交付金終了後の行政と観光局の役割分担を明確にする。
- ・動物園再整備(第1期)を着実に進めるとともに、財源確保の取り組みを進める。
- ・民間事業者と連携した体験事業の実施や効果的なイベント開催など、移住定住促進の取り組みを強化する。

#### ◆目標

- ・目標の計画と達成状況

##### 計 画

- ①事業関係者や地域住民が地域の強みや魅力を認識し、連携した誘客に取り組む状態。
- ②新築住宅着工数や空き家バンク物件成約件数の向上により移住・定住が増え、移住者を中心とした事業活動や地域活動が発生した状態。
- ③継続的な支援により、新型コロナウイルス感染症の影響による消費の落ち込みを改善した状態。

◆実績

令和3年度実績	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス対策として、観光事業者の自主的な取組みへの支援や各種支援金給付のほか、こもろ応援チケットで地域内消費を促した。商工会議所と連携し「秋のこもろ市民まつり」を開催、にぎわいを創出した。</li> <li>・こもろ観光局の組織体制が再編され、行政との連携を一層強化して各事業に取り組むことを確認。観光局が島崎藤村の「初恋」をVチューバーを活用してプロモーションした結果、懐古園紅葉まつりの入園者が過去10年で最高を記録した。</li> <li>・企業版ふるさと納税を活用し「高原ウエルネスリゾート推進プロジェクト」を創設、事業開始。</li> <li>・動物園再整備第1期工事が予定通り完了、新たなペンギンの受入れなどリニューアルオープンの準備にとりかかることができた。</li> <li>・空き家バンクは物件の掘起こしと物件紹介を継続し、高成約率を確保。担税力のある移住者を誘導するため新たな補助金制度を創設、民間事業者の大規模宅地造成の誘致と住宅向けに市有地3区画の売却など移住定住が着実に進んだ。</li> </ul>	

◆成果指標(アウトカム)

・目標の計画と達成状況

指標名	新築住宅着工数と空き家バンク契約数						
設定理由	この数値の向上が定住人口の増加につながるため。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	171(内空き家バンク契約数26件)	計画	160	160	160	160	
		実績	197	184			
指標名	市内宿泊者数						
設定理由	市内の宿泊者数を観光やビジネス活動の物差しとして捉えると、観光産業等の回復を図るためには、この数値の回復、増加が必要となるから						
算式						単位	人
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	165,120 ※平成30年度数値	計画	90,000	130,000	165,000	166,000	
		実績	100,273	88,687			
指標名	地域ブランド調査の魅力度全国順位						
設定理由	客観的に小諸市を評価する調査であるため						
算式						単位	位
目標値	計画策定時		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	185	計画	180以内	180以内	180以内	180以内	
		実績	197	303			

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

今後の方針

拡充

<p>「古くて新しいまち」や「高原リゾート」「動物園再整備」「懐古園の魅力」などのプロモーションにより「こもろらしさ」を発信し、観光振興、移住定住促進につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高原ウエルネスリゾート推進プロジェクトを着実に進め、新たな高原リゾートを確立する。</li> <li>・効果的な情報発信と民間事業者との連携により移住定住促進を進める。</li> <li>・財源確保を図りつつ、動物園再整備を着実に進める。</li> <li>・こもろ観光局と連携し観光地域づくりを進めるとともに、新型コロナウイルスの影響が深刻な観光関連産業を支援する。</li> </ul>
---

◆個別計画

観光地域づくりビジョン／動物園再整備基本計画
------------------------

◆特記事項

--

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
布引温泉管理事業		継続	7			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無			
事業概要	布引温泉源泉の維持管理					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	12,331 千円	1,584 千円	3,314 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,900 千円	0 千円	1,450 千円	
		10,431 千円	1,584 千円	1,864 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	源泉の湧出量と温度の確認回数	回	計画	24	24	24
			実績	24	24	24
	源泉の衛生検査の回数	回	計画	1	1	1
実績			1	1	2	
令和3年度 実績			特記事項			
<p>安定した湧き出し量確保のため、定期的な湧き出し量の確認や検査、点検に努めた。令和3年3月に実施した検査にてレジオネラ属菌が検出されたため、例年より多く衛生検査を実施、また、安定供給のため温泉管保温工事等の修繕をおこなった。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
定期的に湯量を確認し、状況に応じながら湯量回復工事や施設修繕を行っていく。						

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
まちなか活性化施設運営事業		継続	6			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課	1:無			
事業概要	駅前への賑わいを創出している「市民ガーデン」と旧北国街道沿いのまちづくりに寄与している「ほんまち町屋館」「与良館」等の交流拠点施設を指定管理方式で管理運営する。					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	14,580 千円	16,868 千円	14,885 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	100 千円	0 千円	0 千円	
		14,480 千円	16,868 千円	14,885 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	市民ガーデンのレジ利用者の人数	人	計画	21,360	21,680	22,000
			実績	25,179	19,982	23,797
	ほんまち町屋館のイベント・地域交流日数	日	計画	50	50	50
実績			59	28	38	
令和3年度 実績			特記事項			
<p>・新型コロナウイルス感染症対策をとりながら運営を行っており、大きく影響を受けた昨年度より来客数も増加している。ガーデンでの講座の実施は新型コロナウイルスのため実施できていないが特別企画事業等検討し行っている。                  ・藤村の井戸敷地内板塀が腐食してきており改修を行った。                  ・町屋館、与良館は指定管理者と情報交換を行い必要な修繕等を行った。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<p>・市民ガーデン、ほんまち町屋館、与良館の管理運営をする指定管理者と連携を図り、指定管理者が各施設の設置目的に沿った管理と各種講座及びイベント等が開催できるよう支援する。また、定期的な打合せを行い、連絡を取っていく。                  ほんまち町屋館、与良館については施設の在り方についても検討していく。                  荒町館については区より譲受の意向が示されたため、譲渡に向け荒町区と情報共有を図り進めていく。</p>						



施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
観光振興事業		継続	4			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	2:有			
事業概要	こもろ観光局と連携し地域が持つ魅力の効果的な情報発信により観光誘客を図る。					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こもろ観光局と連携し観光振興につながる事業実施</li> <li>・関係団体のイベント開催等の支援</li> <li>・観光情報の収集と発信</li> </ul>					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	99,104 千円	33,903 千円	34,908 千円	
		地方債	43,583 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	39 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		55,482 千円	33,903 千円	34,908 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	こもろ観光局(日本版DMO)との連携に係る推進会議の開催数	回	計画	12	12	12
			実績	12	12	12
	ICT(ホームページ等)を活用した観光情報の発信回数	回	計画	52	52	52
実績			104	457	502	
令和3年度 実績			特記事項			
こもろ観光局への小諸市観光振興事業業務委託として、 ・春のスイーツめぐりマップ、戌亥とこクリアファイル等のパンフレット等の作成 ・小諸城址懐古園桜まつり、紅葉まつり等の広告掲載 ・観光案内所のリノベーション ・インバウンドに備えフランス観光開発ファミトリップを実施						
目標の実現に向けた今後の取り組み 小諸城址懐古園、高峰高原を中心とした地域の観光素材を活かし、小諸市への来訪者の滞在時間を延ばし、また市内人泊数を増やすため、こもろ観光局、懐古園事務所と連携し、少ない予算で効果的なPRを行う。						
					今後の方針	維持

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
観光施設運営事業		継続	5			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	1:無			
事業概要	旧脇本陣滞在型交流施設(糸屋)及び観光施設付属トイレの適正な運営及び維持管理を行う。					
	施設 ・小諸市旧脇本陣滞在型交流施設(糸屋) ・火山館(バイオトイレ設置) ・トイレ3箇所(浅間山荘公衆トイレ、車坂峠公衆トイレ、布引観音公衆トイレ) ※創造の森トイレはR2年度閉鎖					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	12,923 千円	10,939 千円	7,787 千円	
		地方債	495 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,525 千円	266 千円	1,083 千円	
一般財源		10,903 千円	10,673 千円	6,704 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	観光施設(トイレ等)の見回り数	回	計画	4	4	4
			実績	4	7	15
	火山館の訪問数	回	計画	4	4	4
実績			10	7	8	
令和3年度 実績			特記事項			
・公衆トイレの定期的な巡回により消耗品の補充、必要な修繕等の対応を迅速に行うことできた。 ・糸屋はコロナ禍で休業も多く定例会は少なくなったが、必要な打ち合わせは適時行った。またテレワーク等のデユース、ワーケーション等の連泊など新たな観光需要に対応するため、部屋数の見直しにあわせ利用料金の改定を行った。 ・火山館は館長との連絡により、燃料等の荷揚げや、バイオトイレ使用に関わる協力金の引き上げなど必要な対応を実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み ・糸屋は令和6年度まで指定管理者制度による基本協定をこもろ観光局と締結したが、今後は将来的により良い運営方法について、あらためて他の制度や委託先も含めて検討を行う。 ・火山館施設が老朽化していることから企業版ふるさと納税を活用して必要な改修を行う。 ・火山館は館長が高齢化しており、将来的に安定した施設運営を図るため、後継者の選定や運営方法の検討など、より良い施設運営のため、浅間山・高峰高原の関係者との協議も含めて実施する。						
					今後の方針	維持

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
移住・定住促進事業		継続	1			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	2:有			
事業概要	移住・定住を促進する事業の推進 ・移住・定住促進に係る支援業務 ・移住定住人口の増加に向けた情報の収集と発信 ・空き家バンクの運営					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	47,760 千円	7,417 千円	7,738 千円	
		地方債	0 千円	500 千円	1,200 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
		47,760 千円	6,917 千円	6,538 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数	回	計画	10	10	10
			実績	7	13	10
	空き家バンクへの登録件数	件	計画	50	50	50
			実績	52	84	88
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新築住宅着工件数 151件</li> <li>・相談窓口等を通じた移住者数 32世帯65人</li> <li>・空き家バンク 登録件数88件 契約件数51件</li> <li>・移住セミナー6回、オンライン相談会4回⇒合計10回 (移住体験ツアー等新型コロナの影響で中止多数)</li> </ul>			活動指標を令和元年度から下記へ変更 1 移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数 目標値 10回 2 空き家バンクへの登録件数 50件			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小諸の特色を活かした手法により移住推進を図る。</li> <li>・空き店舗活用、創業希望者をターゲットとした移住推進の取り組みを行う。</li> <li>・SNSやメディアを活用し移住が推進するような情報発信を行う。</li> <li>・積極的な情報発信、説明会の実施等により、空き家バンクの登録物件を増やす。</li> <li>・不動産協会との情報交換等により、宅地開発支援をする。</li> </ul>					今後の方針	拡充

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	施策内順位			
観光地域づくり事業		継続	2			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	2:有			
事業概要	こもろ観光局と連携協力し、小諸の自然や歴史・文化を活かした効果的なプロモーションを展開するとともに、地域の魅力を掘り起こし、市全体で来訪者を受け入れる「観光による地域づくり」に取り組み、インバウンドも含めた交流人口の増加を目指す。また、動物園再整備より懐古園の魅力アップを進め入園者の増加を図る。					
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特定財源	国・県支出金	87,166 千円	101,333 千円	286,990 千円	
		地方債	43,583 千円	47,262 千円	141,598 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	6,180 千円	2,824 千円	
		43,583 千円	47,891 千円	142,568 千円		
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	観光地入込数	万人	計画	188	189	190
			実績	144	84	112
			計画			
			実績			
令和3年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・こもろ観光局委託自立促進事業として、経営計画に基づき基本業務の整理や今後の収益の柱となりうる事業の調査研究を実施。</li> <li>・着地型旅行商品開発等業務として、既存旅行商品の磨き上げや見直し等を実施。</li> <li>・ブランド発信強化業務として、こもろ観光局のwebサイトのコンテンツ強化やマーケティング調査、Vtuber(戌亥とこ「初恋」)による小諸城址懐古園誘客宣伝事業、観光PR動画の作成等を実施した。</li> <li>・第1期動物園再整備の適正な施工管理のため、定例会を開催し情報交換、また意見交換に努めた。</li> </ul>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の観光資源を活用した観光地域づくりを進めるため、こもろ観光局と連携し効果的な事業に取り組む。</li> <li>・小諸市動物園100周年にあわせた第2期整備に向けて、第1期整備を踏まえ生存する動物を考慮した整備計画の見直しを行い、第2期整備エリアを確定する。実施にあっては懐古園事務所と連携を図りながら進める。</li> </ul>					今後の方針	維持

事務事業名		新規・継続	施策内順位				
懐古園運営事業		継続	3				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
小諸公園事業特別会計・1公園費・1公園費・1公園費		商工観光課	1:無				
事業概要	・懐古園の維持管理及び運営を行う。(動物園、遊園地、駐車場を含む)						
投入指標	年度別事業費		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特定財源	国・県支出金	119,232 千円	109,711 千円	107,949 千円		
		地方債	137 千円	140 千円	145 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	119,095 千円	109,571 千円	107,804 千円		
		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	懐古園への来園者数		人	計画	220,000	220,000	200,000
				実績	200,193	108,361	137,906
	動物園のツイッターのフォロワー数		人	計画	33,000	34,000	34,000
				実績	34,169	35,994	37,438
令和3年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園者数137,906人</li> <li>・こもろ観光局、観光交流係と連携し、誘客のための宣伝事業、観光PR動画の作成等を実施した。</li> <li>・動物園再整備第1期工事(ペンギン展示施設、ふれあい休憩所の建設)を実施した。</li> </ul>							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内の桜の樹勢回復を続けながら、今後に向けた園内の桜の植栽を進めていく。</li> <li>・県内外の幼稚園、保育園等へ訪問営業を行い、親子遠足などによる来園者増を目指す。</li> <li>・こもろ観光局や観光交流係と連携して誘客や宣伝を行い、交流人口の増加を図る。</li> <li>・馬場の石垣の保全や安全対策について、関係者と協議を行う。</li> <li>・動物園第2期整備に向け、計画の見直しを行う。</li> <li>・園内各施設の維持管理や施設運営について、多面的な検討をすすめる。</li> </ul>							

事務事業名			新規・継続		
小諸公園事業特別会計繰出金			継続		
会計・款・項・目			所 管 課		
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課		
投入 指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		年度別事業費	0 千円	64,000 千円	5,000 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
		一 般 財 源	0 千円	64,000 千円	5,000 千円